

シーシーエスとオプテル、クロスラインライトガイドを共同開発 ～光源ユニット接続の光ファイバーライトガイドの販売で事業領域を拡大～

画像処理用 LED 照明メーカーのシーシーエス株式会社（本社：京都市上京区 代表執行役社長 各務嘉郎）と、光ファイバーライトガイドメーカーの株式会社オプテル（本社：東京都江戸川区 代表取締役社長 池田 直）は、LED 光源ユニットに接続して使用する光ファイバーライトガイドを共同開発し、2014年10月20日より販売を開始します。

■ 共同開発による商材の拡充

シーシーエスでは、積極的なアライアンスを推進することで、従来からの画像処理用 LED 照明や電源に加えて、周辺商材の拡充によるソリューション力の強化を進めております。

2014年3月には、レボックス株式会社との共同開発により、250W メタルハライドランプを超えた明るさの LED 光源ユニット「PFBR-150SW」を発売いたしました。

画像処理検査において、光源ユニットを使用している場合には、光ファイバーと、様々な形状のライトガイドを取りつけて検査対象まで光を導いており、光源と光の位置が離れているため、検査装置内の放熱空間を考慮する必要がないというメリットがあります。

シーシーエスでは、LED 光源ユニット「PFBR-150SW」の発売以降、オプテル社の光ファイバーライトガイドをセットでおお客様にご提供しております。そして今回、より高度な顧客ニーズへの対応を目的とし、フィルム等の微細なキズ検出を可能とするクロスラインライトガイドを共同で開発いたしました。

■ クロスラインライトガイド

今回、販売開始するクロスラインライトガイドは、両社の技術とノウハウを融合することで、フィルム、ガラス、液晶パネルなどのラインセンサでの検査での微細なキズ検出を実現いたしました。

シーシーエスは、画像処理用の各種 LED 照明および電源に加え、光ファイバーライトガイドやレンズ、カメラ等を組み合わせて、トータルでのライティングソリューションをお客様に提供してまいります。

検査目的や使用環境などお客様のさまざまなご要望に対して、最適なソリューションを提供するために、今後もますますの製品ラインナップを計画しております。



PFBR-150SW
クロスラインライトガイド

■ 製品概要

製品名：クロスラインライトガイド

サイズ展開：400mm～2,000mm（発光長、400mm単位）

主な用途：フィルム、ガラス、金属板、液晶パネルなどの検査対象物

標準価格：オープン価格

発売日：2014年10月20日（月）

■ 株式会社オプテルについて

1994年設立。光ファイバーを用いた光伝送ライトガイドを画像処理用照明の他、店舗照明や美術館・博物館に向けた照明を手掛けてきました。照明がLED照明へと移行して行く中、20年間で蓄積した技術や経験によりLED照明では難しい照明やセンシング等の受光用途等、多岐にわたる分野に光ファイバーライトガイドを提供しております。

・詳細につきましては、ホームページをご覧ください。<http://www.optel.co.jp/index.htm>

・本件に関するお問い合わせ先：〒132-0021 東京都江戸川区中央 3-9-7

TEL：03-5662-2031（代表） FAX：03-5662-2033

■ シーシーエス株式会社について

シーシーエス株式会社は、1993年に京都で工業用途の検査用LED照明メーカーとして設立以来、検査用LED照明の分野ではリーディングカンパニーとして、トップシェアを誇ります。

工業用途で培った照明の使い方により検査精度を高める技術「ライティングソリューション」を強みに様々な分野へ展開しています。2007年には太陽光に近い光である“自然光LED”を開発し、高品質な光が求められる美術館や博物館などに最適な照明を提供しています。

・詳細につきましては、ホームページをご覧ください。<http://www.ccs-inc.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ■

シーシーエス株式会社 <http://www.ccs-inc.co.jp>

経営企画部 広報・IR担当 梶原、秋元

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 374

TEL:075-415-8291(広報) FAX:075-415-7724

E-mail:koho@ccs-inc.co.jp